

のせでん

2024
~夏号~
Vol.81

能勢電鉄とお客様をつなぐ沿線かわらばん

撮影場所／川西市 笹部の棚田



のせでん沿線の「道(径)」をご紹介! 猪名川町 彫刻の道 パート2

日生中央駅周辺に点在する楽しい石像彫刻を巡る「彫刻の道」のパート2。石彫家である鈴木政夫氏が作り出した、温かみのあるユニークな作品をお楽しみください。

「猪名川町 彫刻の道」のパンフレットは二次元コードよりご覧いただけます。



グーグルマップによる詳細なルートは二次元コードよりご覧いただけます。迷いやすいルートなのでこちらを推奨します。



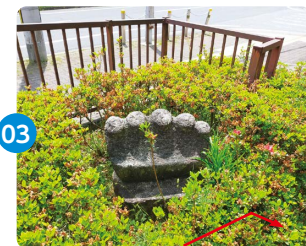
※写真内の赤い矢印は各案内文の下線部付近の経路を表しています。



日生中央駅の改札を出たら右に進みます。人の広場の右奥の階段を上がり、2階の陸橋へ。



陸橋の先には、ドンと構える四角い大きな2番の彫刻がお出迎え!ここを左へ進みます。



スロープを下ると足元に彫刻(番号なし)があり、その角を右へ曲がります。



ニュータウンのマンション群内を進み、左の「うぐいす池公園」には、3体の彫刻あり!



ヨットが浮かぶ池沿いの遊歩道を進むと7番があり、車道を渡ります。



公園の遊歩道沿いには多くの彫刻が点在しています。9～16番があるので探してみよう!



車道に出て交差点の信号を直進し、左へ渡ると傘のある彫刻17番が見えてきます。



17番の右側の道を進むと、T字路に古い道標が現れます。向かいに18番が座っています。



旧道を道なりに進んでいくと右側には標石風の19番。そのまま直進します。



緩やかな斜面を下った先に、膝を抱えたユニークな20番の彫刻を左側に見る。道なりに進みます。



田園風景を背景に仲良し家族風の24番が現れました。直進し25番がある分かれ道を右へ。



大通りに出た正面には26番と猪名川町役場が。右に少し行けば、阪急バス停留所に到着。

予告

次回の「のせでん秋号」は2024年10月中旬アップロード予定です。お楽しみに!

2024年6月17日発行

発行 〒666-0121 兵庫県川西市平野一丁目35番2号 能勢電鉄株式会社 鉄道事業部営業担当(沿線情報紙担当)

☎072-792-7716(9:30~17:00、土・日曜・祝日は休) <https://noseden.hankyu.co.jp/>

※お問い合わせ先の記載のないものは発行元にご連絡ください。 ※イベント開催の可否・内容や時間などは予告なく変更される場合がありますのでご了承ください。

※本紙記載の価格には、消費税が含まれております。 ※記載の内容は6月17日現在のものです。

能勢電鉄 路線図

